

「反復体外受精・胚移植（ART）不成功例、習慣流産例（反復流産を含む）、染色体構造異常例を対象とした着床前胚染色体異数性検査（PGT-A）の有用性に関する多施設共同研究」

## 研究分担施設（ART実施施設） 承認証

承認番号 036

施設の名称 岡本ウーマンズクリニック

実施責任者 岡本 純英

このたび、貴施設からの提出いただきました「反復体外受精・胚移植（ART）不成功例、習慣流産例（反復流産を含む）、染色体構造異常例を対象とした着床前胚染色体異数性検査（PGT-A）の有用性に関する多施設共同研究」への参加申請に関しまして、研究分担施設（ART実施施設）として承認しましたので、通知いたします。なお、申請内容に変更がある場合は、速やかにご報告ください。

本承認証の到着をもって、研究計画書に従って臨床研究としてのPGT-AおよびPGT-SRを貴施設で実施開始してください。尚、研究計画書の変更などがあれば、随時お知らせしますので、施設での倫理委員会審査を適時行いながら、研究の適正な実施にご留意ください。

症例の登録、研究計画の詳細、症例の登録システムなどのご説明のため、説明会（実会議、あるいはネット会議）を随時予定しますので、ご参加いただけますようお願いいたします。

令和元年12月26日

日本産科婦人科学会倫理委員会  
PGT-Aに関する小委員会委員長

苛原



お問い合わせ先：pgt-a@jsog.or.jp